



# 天文資料

2026年 3月号

令和7年度 第12号 (3月号)

令和8年2月25日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館

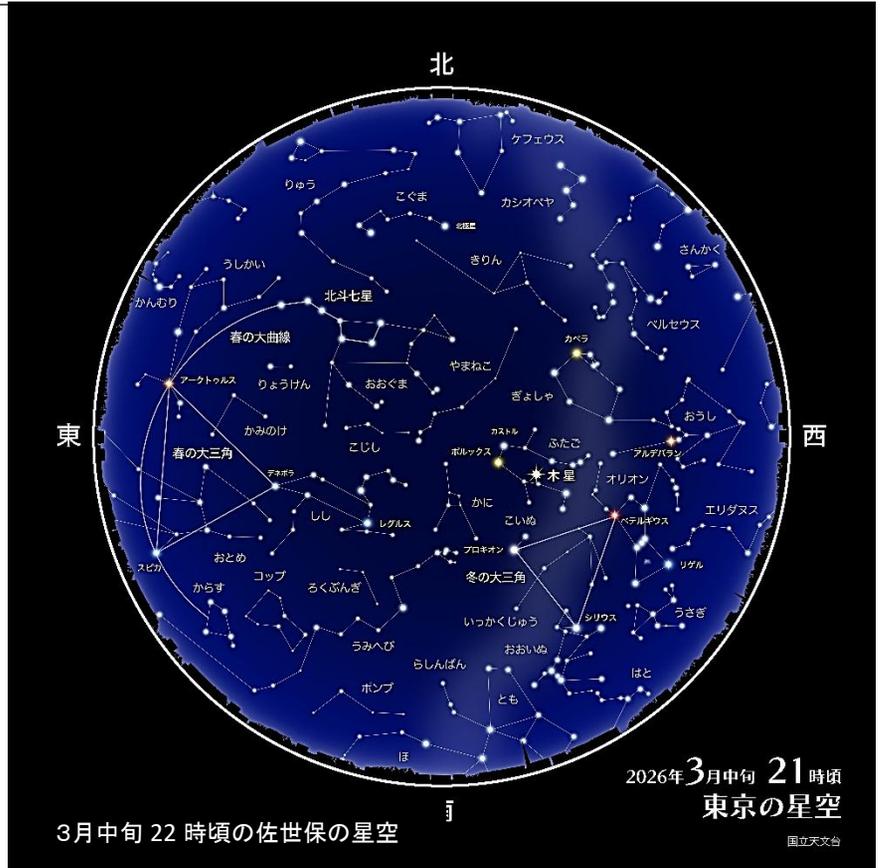


＜早い時間に皆既月食がみられます＞

3月の夜空は、東の空にしし座やおとめ座などの春の星座が昇ってきて、季節のめぐりを感じることができます。2日にはしし座の1等星レグルスが月に隠される「レグルス食」が起こります。西の空では、しばらく見なかった金星が少しずつ高度を上げていきます。天頂付近では木星が明るく輝いています。

3日には皆既月食が起こります。ひな祭りの夜、19時頃から欠け始めた月は20時頃から月全体が地球の影に入ります。晴れていれば、たくさんの方が皆既月食を楽しめるでしょう。

20日には春分を迎え、関東などでは桜の便りを聞くころとなるでしょう。



3月中旬 22 時頃の佐世保の星空

2026年3月中旬 21 時頃  
東京の星空

国立天文台



- ・2日 レグルス食
- ・3日 満月・皆既月食
- ・5日 啓蟄
- ・7日 水星が内合
- ・11日 下弦/木星が留
- ・17日 彼岸の入り
- ・19日 新月
- ・20日 春分の日/春分(太陽黄経0°)水星が留
- ・22日 海王星が合
- ・25日 土星が合
- ・26日 上弦

☆3月の天体観望会のお知らせ☆

観覧料：小中学生150円、高校生以上320円

★7日(土)19:00～(2/21(土)から受付開始)＜金星・木星・すばる・冬と春の星座＞

電話予約制(23-1517) 定員50名程度

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。